

平成27年度 学校経営計画書

岡山県立高梁高等学校

1 本校のミッション（使命、存在意義）

- 幅広い教養を備え、社会の規範を尊重し、主体的に行動できる人間の育成を行う。
- 備北地区の拠点校として、地域の期待に応える教育を提供する。

2 内外の環境分析

- 【校内】・生徒は、素直で真面目であり、よく挨拶ができる。
- ・少人数授業や習熟度別授業、二人担任制を実施してきめ細かい指導ができています。
 - ・普通科と家政科があることで、多様な活動ができる。
 - ・生徒は、進学から就職まで幅広い進路希望をもっている。
- 【校外】・街全体が落ち着いた環境にある。
- ・地元の同窓生から協力が得られる。
 - ・地元の大学や施設との連携が続き、人的支援が得られたり施設利用ができる。
 - ・学区内の中学校卒業生数が減少している。

3 ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- 社会性を身につけ、自ら考え行動できる生徒の育成。
- 生徒の個性を伸ばし、進路実現に結びつける学校。
- 学習と部活動の両立ができる学校。
- 高い専門性と行動力で、生徒と真剣に向き合う教職員集団。

4 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

- ① 生徒の進路実現を目指した指導力・授業力の向上。
 - ・校内授業研究会、校外研修会、予備校等による教員研修会に参加し、教授法を研究する。
 - ・生徒による授業アンケートを実施し、授業に生かす。
 - ・説明や意見発表を求める授業を心がけ、思考力と言語力を育成する。
- ② 生徒の学習習慣の確立。（自主的な学習を目指して）
 - ・単位制を生かした習熟度別授業や少人数授業を更に充実発展させる。
 - ・平日課題や週末課題を組み合わせ、既習内容の定着と家庭学習時間の確保を図る。
 - ・学年通信と進路通信を工夫し、年次に応じた学習習慣の確立に有効な情報を提供する。
- ③ 生徒が自主性を発揮できる場面の工夫と内容の充実。
 - ・生徒会執行部と各種委員会とが連携して、行事の企画運営を行う。
 - ・生徒が地域連携について研究し、企画・実践する場面を提供する。
- ④ 教職員間の情報共有を図り、課題意識を持って組織的に取り組むことができる協働体制作り。
 - ・各課会議や部顧問会議を定例化し、課題解決のための組織的な取り組みを推進する。
 - ・分掌間、年次間の情報の流れをスムーズにするための連絡会や年次主任会を充実させる。